

いわいしま通信

会員オンライン交流会を開催しました

5月12日午後9時から、第1回目の「祝島ネット21会員オンライン交流会」を開催しました。

もともと祝島ネット21の会員は全国各地に散らばっているため、なかなか会えない方が多いのですが、コロナ禍のために、島に帰省したり旅行したりすることもままならないため、ますます集まるといことが難しい状況になっています。年始めに行った会員アンケートで、「Zoom



オンライン交流会のZoom画面

を使ってオンラインで集まったらどうでしょうか」というご提案を数人の方からいただき、開催日時を決めて実施したものです。

オンライン交流会には、合計で9名の皆さんが参加されました。お互いに顔を合わせるの初めてという方もいらしたので、まずはそれぞれで自己紹介をしていただきました。その後、最近思っていることややっていることについて、ざっくばらんにお話することができました。

予定では、システムを無料で使用できる40分間で終了するはずでしたが、コロナ禍のための支援サービスが適応されたのか、40分を過ぎても接続が切れませんでしたので、そのまま2時間くらい、楽しくおしゃべりを続けました。参加された皆さん、夜遅くまでありがとうございました。

第2回会員オンライン交流会のお知らせ

祝島ネット21会員オンライン交流会、第1回目は平日の夜に開催しましたので、第2回目は休日の昼間に開催したいと思います。ご都合のいい方は、ぜひご参加ください。

第2回「祝島ネット21オンライン交流会」のお知らせ

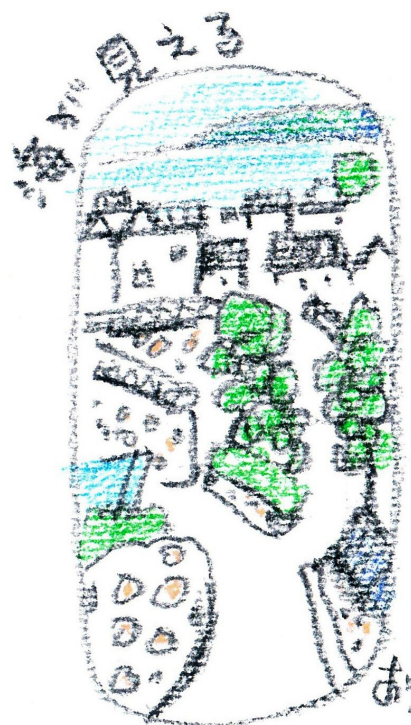
開催日時：2021年10月31日（日） 午後2時～

◎参加方法：開催時間になりましたら、祝島ネット21のメーリングリストで「招待メール」を送りますので、メールの中のリンクをクリックして参加して下さい。事前の申し込みは必要ありません。

※パソコンだけでなく、スマホでも参加できます。事前に「ZOOM Cloud Meetings」というアプリをインストールしておいてください。

目次

会員オンライン交流会	1
祝島・記憶の玉手箱	2
会員リレーコラム	4
祝島自由律俳句	5
千客万来	6
YouTubeデビュー	7
健康食品研究会	8
祝島の暮らし	9
山田イサオ写真館	10
新型コロナ感染予防	10
にこここ農園だより	11
絵つき一展覧会	11
お知らせ&募集	12
編集後記	12



「祝島物語」 画・大井しげる

<連載> 祝島・記憶の玉手箱(25) ～ だんべえ ～

語り部: マー坊、つーちゃん、章ちゃん

島のお年寄りに、毎回違うテーマで昔の祝島の様子を話していただく「祝島・記憶の玉手箱」シリーズ。今回の話題は、「だんべえ」です。マー坊(78歳)と、つーちゃん(77歳)のご夫婦に、章ちゃん(74歳)も混ざって思い出話を語っていただきました。

司会: こんにちは。早速ですが、子どもの頃の夏の思い出といえば?

章ちゃん: 夏いうたら、泳ぐしかなかるう。

つーちゃん: わしらあ、子どもの頃はねえ、そこの沖にねえ、ブイがあって、そこらあまでおえいで(泳いで)行きよったんよ。ほいちゃー、そっから飛び込みよーったんよ。

司会: ブイから飛び込む?

つーちゃん: いいや、ブイに何か繋がれちゃって、そこから飛びこみよった。

司会: 船ですか?

つーちゃん: いいや、船じゃあなかった。

マー坊: そりゃーなんじゃーなーか? 「だんべえ」じゃろう。タコを活かあちよった、あれじゃろう。

つーちゃん: はあ、ありゃあ、だんべえじゃったんかね。

司会: 「だんべえ」というのは、何ですか?

マー坊: タコやろを入れちよく生簀(いけす)いね。

章ちゃん: 木で作った大きな生簀があったんよ。

つーちゃん: はあはあ、角いのがあったいねえ。その上に立っちゃあ、よう叱られよったいねえ。

司会: よくテレビとかで見る養殖のイカダのような感じですか?

章ちゃん: いいや、木の箱いね。水が入るように隙間が開いちよる箱、って思うたらええ。

つーちゃん: 浮いてから、動きよったよ。ねえ。

司会: その上を歩けるんですか?

章ちゃん: 歩けるよ。木じゃけえ、浮いちよるんよ。

つーちゃん: 横に穴が開いちよったいね。

章ちゃん: 穴が開いちよったけえ、タコが足をピーっ

と出しちよったら、小さいイシダイの子とか来てからつついたりしよったいね。

司会: ちょっとよくわからないので絵を描いてもらえますかね?

章ちゃん: (絵を描きながら) こう箱になっちよるじゃあ。そして、この上に、引き戸みたいな蓋があって、両側に開くようになって、そっから獲ったタコを入れよったんよ。

つーちゃん: そうそう、両脇からこうしちゃあ、閉めよった。

章ちゃん: この横のところに、小さい隙間がいっぱい開いちよるんよ。

司会: あ、タコが勝手に入るんじゃないで、獲ったのを入れるんですね? あはは。

マー坊: そりゃあ、それいね。じゃけえ生簀いうていいよるじゃあ。なんぼう勝手に入ろう!

司会: 失礼しました。で、大きさはどのくらい?

章ちゃん: 人間が中に立てるくらいじゃったけえ、高さは2メートルくらいかねえ。長さも2~3メートルじゃろう。

つーちゃん: 3メートルくらいじゃろうねえ。ほいで、沈うじよってねえ。

章ちゃん: 上に少し、水がびちゃびちゃくらいあいちよって、水面。

司会: このへんから上が水面から出てたくらいですか?

章ちゃん: そうそう。



「だんべえ」・・・海の中ではタコの生簀だが、陸に揚げると子供の遊び場になっていた

マー坊：横の壁は板を打って穴をあけちゃったあ。

章ちゃん：水抜きみたいな、穴じゃねえ。

つーちゃん：丸い穴を何かで、あけちゃったあ。これくらいの穴じゃねえ、直径1センチくらいの。

司会：底は？

マー坊：底は普通に板を張っちゃったあ。

章ちゃん：よう西の波止の上にだんべえを揚げちゃったあ。その時に中に入ったら、風通しはええし、あの中で寝よう思うたら寝れたあ。子供らがよう中に入って遊びよったで。

司会：へえ～面白いものがあつたんですね。

章ちゃん：それを、こうやって何個も海の中に並べてからね。

司会：1個じゃなくて、何個もつなげるんですね。どこに設置されてたんですか？

マー坊：西の波止の沖につないじよつたんよ。

司会：港の中じゃなくて、波止の外なんですね。

章ちゃん：そうそう。何個も並べてねえ。

つーちゃん：おおっけえのがねえ。

司会：それをどうやって繋げてたんですか？ロープで？

マー坊：ロープにずーっと浮きをつけて、長うシャーっと大けな（太い）のを張っちゃった。

章ちゃん：ありゃあ、どういう具合に括っちゃつたんかねえ？上の方にゃあロープがなかったが、底の方じゃつたんかね？

マー坊：途中で縛るところがあつたんじゃあ。両端に。上じゃあなかった。海の上にはあ見えだつた。水面より下じゃけえ、だんべえの真ん中よりちっと上くらいかのう。

司会：ロープは水面には出てないんですか？

章ちゃん：出てない、出てない。よお、ここに、泳いで行ってから、怒られよつたいねえ。へへ。出買いの、いうか、買うのに量る人がおるんよ。あの人に「だんべえ、ひっくり返ると！」とかなんとか言うて怒られよつた、わしらあ。

つーちゃん：怒られよつたあ。わたしらも、上に乗っちゃあ怒られよつたよ、ははは。

章ちゃん：一回、福本かどっかの船が、のし上げてか



西波止の上に揚げられた「だんべえ」
(台風対策なのか、シーズンオフだったからか)

らタコが逃げたことがあるいね。ほいて、親父なんか（タコを）掛けに行ったらよう掛かつたいうて。

つーちゃん：うーら、逃げたタコを掛けたんかね。ははは。

司会：タコを入れたり出したりするのは、どうやってするんですか？

マー坊：船をだんべえの横に着けてから、蓋を開けて出し入れをせよつたんじゃあ。重さを量ってからね。

司会：だんべえの中のタコは、どこかに売りに行ってたんですか？

マー坊：ありゃあ、大阪の方まで運びよつたんじゃろう。

章ちゃん：そうじゃろうねえ。

マー坊：明石のタコがえい（高値で売れる）言うけえ、あの周りに皆持って行きよつたんじゃろう。

つーちゃん：今もそがい、工夫して売ってくれりゃあえいのねえ。タイ釣っても150円やろ、200円じゃあ、用がならん。ははは。

司会：ところで、「だんべえ」というのは、どういう漢字を書くんですか？

つーちゃん：「だんべえ」かね？知らん。「ひらがな」で書くのいね。ははは。

司会：今日は面白い話、どうもありがとうございました。

つーちゃん：やちもやつたあもない話や。またおいで。

会員リレーコラム(62)

～ 國弘 秀人 さん ～

このコーナーは「祝島ネット21」の会員の皆さんに、自己紹介を兼ねて簡単なコラムを書いていただくコーナーです。今回から、会員リレーコラムは2週目に入ります。できるだけ会員名簿の上の方（早くから会員になられている方）から順番に自己紹介を兼ねたコラムをお願いしようと思っています。

今回は、現在の会員名簿の一番上に載っている、事務局長の國弘秀人さんです。



スーパーカブと國弘秀人さん

皆さん、こんにちは。祝島ネット21の事務局長をさせていただいている國弘秀人です。祝島ネット21の設立以来の古株になります。

私は1962年に祝島で生まれ、中学を卒業するまで祝島で育ちました。この頃はまだ島の人口が2000人以上いて、ずいぶん賑やかでした。秋には秋祭や運動会などが島を上げて盛大に行われ、とても楽しかったのを覚えています。島に高校はありませんでしたので、中学校を卒業したら必然的に島を出て、本土（田布施町）に下宿して高校に通いました。そして、大学進学（愛媛県）・就職（神奈川県）と徐々に祝島から遠く離れて行きましたが、1997年に「祝島ホームページ」を作ったことがきっかけとなり、2000年に島にUターンしてきました。その後、祝島出身者が中心になって祝島ネット21を設立することになりました。このあたりの詳しいお話は、会報35号の会員リレーコラムに書きましたので、ここでは省略させていただきます。会報35号は2010年12月の発行で、ちょうど祝島ネット21の設立から10年が経過した時でした。早いもので、それからまた10年の歳月が過ぎてしまいました。

この10年間で、私にとって一番大きな変化は、2012年に結婚したことです。生まれてから50年間、気ままな独身生活を謳歌していたのですが、ついにその気ままな生活に終止符を打つ時が来たのです。そして、結婚を機に、夫婦で「民宿くにひろ」を継ぎ、現在に至っています。

さて、私の近況ですが、現在の仕事は「民宿くにひろ」と、「くにひろストア」（食料品・日用品店）と、「ハッピーアイランド企画」（パソコンサポートの仕事）の三本立てになっています。これに趣味と実益を兼ねた畑仕事に加わって、なかなか忙しい毎日をご過ごしています。

昨年からコロナ禍のために、民宿が休業状態ですので、畑仕事に時間をかけられるようになりました。その分、以前よりは畑の雑草が多少減ったでしょうか・・・。一方で、宿泊客が見込めず売り上げ面では大きく落ち込んでいますので、少しでも売り上げを増やそうと、ネット通販や「道の駅 上関海峡」での販売用に、よもぎ茶・ドクダミ茶・レモングラスティー等を商品化してみました。意外とコンスタントに売れてくれているので、今後は生産量を増やす工夫と、さらなる新商品を考えてみたいと思っています。

（ネット通販は「祝島ホームページ」通販コーナーにて運営しております。）

ところで、もうすぐ夫婦して還暦を迎えるので、還暦の記念にそれぞれ「赤い〇〇」を買おうということになり、私は「赤い耕運機」（ホンダの「プチな」）を購入しました。今でも畑を鍬で耕しているとそれなりに腰がだるくなるのですが、還暦を過ぎると、ますます



還暦祝いの「赤い耕運機」の初仕事

す大変になりそうなので、少しでも楽に農作業ができるようにと考えたのです。家庭菜園用の小さな耕運機ですが、存分に活躍してもらおうと思っています。先日、家の近くの畑で「赤い耕運機」の初仕事をしました。やっぱり楽です！ 三浦湾にある祝島ネット21のピワ畑の近くには、藪になってしまっている親戚の広い休耕田がありますので、「赤い耕運機」にも頑張ってもらって、少しずつでも開墾して整備していきたいと考えています。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大によって、世界中が大きく様変わりしてしまいました。以前のようなイベントを開催するのも難しくなっています。祝島ネット21として、今後どのように祝島に貢献しているのか、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。いいアイデアがありましたら、どんどん教えてください。これからもよろしくお願いします。

祝島自由律俳句(6)

山口県防府市出身の俳人・種田山頭火。彼の作った俳句は、五七五の定型にも、季題にもとらわれない自由な表現が特徴の自由律俳句といわれています。このコーナーでは、読者の皆さんから「祝島」をテーマにした自由律俳句を投稿していただき、毎回その中から何句かを紹介させていただいております。

伊予灘の降水グラフ気になりぬ
神舞のいつかい飛ばしの英断
立秋の防災無線まだ自粛
篠崎 彰

新涼やシーグラスの浜誰そ彼
波止場から初ダイブして島の子に
練塀の片陰を往く婆と猫
篠崎 幸恵

井戸端に並ぶ向日葵背くらべ
還暦の祝いは赤い耕運機
コロナ禍に畑は雑草密になり
國弘 秀人

船の陰生き生き泳ぐメバルの子
夏野菜両手いっぱい笑顔の汗
夏の朝オクラのとげにゆがむ顔
國弘 優子



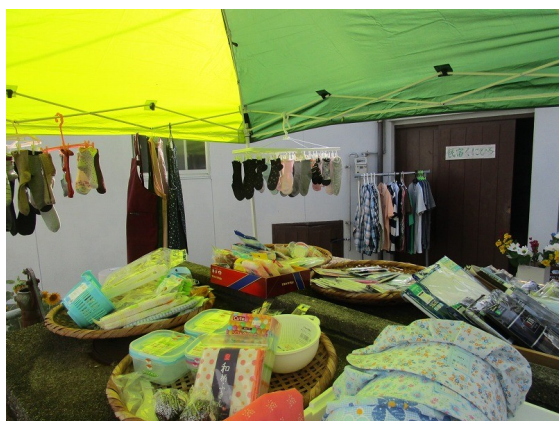
読者の皆様からの投句をお待ちしております。テーマは「祝島」です。応募は、メールまたは郵送にて、応募作品／作品についてのコメント（あれば）／名前（ペンネーム可）を記入して事務局までお送りください。メールのあて先は haiku@iwaishima.jp です。



お店の入口でお客さんを出迎える朝顔の花

今年の夏は「夏らしく！」と、店の主が春から準備していたことがあります。それは、ひまわりと朝顔の種蒔きです。毎日の水やり、優しい声掛けの成果か、見事に花開き、お店に来るお客さんの目を楽しませ、気持ちを和ませてくれたようです。「きれいに咲いたねえ」「かわいい花や！」などと、花があるだけで会話が増え、発する言葉が一言でも多くなるのが嬉しいです。一人暮らしのおじちゃんやおばちゃんが、店に来てちょっとでも話をしてくれて、笑ってくれることで、なんだか安心するのです。

7月の終わり、土日に、「井戸端セール」をしました。じつは、くにひろストアではいろんなものを販売しているのですが、それを全部並べるにはお店がコンパクト過ぎて、奥の部屋に仕舞い込んでしまっているものも多々。そこで、雑貨や衣料など普段は見えていない商品を井戸端に並べて見てもらおう！気に入ったものがあったら買うてもらおう！ってことで



「井戸端セール」を開催しました

セールを開催してみたのです。

あまりに陽射しが強いので、急遽テントを張ることに・・・緑と黄色のテントの屋根が、ひまわりカラーで夏らしくいい感じ。傘やエプロン、洋服などをテント下に掛けてみたら、色とりどりで賑やかになりました。面白がってお客さんがぼちぼち足を止めたり、気になるもの手に取って見ておられました。そんなにたくさん売れたわけじゃないのですが、土日のセールが終わっても、「今日はやらのんかね？」「こないだ、外に置きちゃったのは、ないんかね？」と訊かれたりもしました。民宿の玄関に並べておいたので、回ってもらって、選んでもらったら「民宿は今休みなんじゃけえ、ここ（民宿の玄関）で店開きせりゃあええじゃあ」とも提案され、なるほど！今は、そこにもちょっとだけ店開き。「ありゃあ、ないんかね？」と言われたら、「こっちにあるんよ」とご案内～♪

セールで、ブームとなったものの1つに、造花があります。じつは、ここ数年の夏の暑さは尋常ではないほど。お墓のお花が1日しかもたない非常事態です。花立ての水が、あっという間に煮えてしまうので、うちも最近は、造花を数種類、見繕って供えています。見回すと、ずいぶん多くのお墓に造花が供えられるようになりました。最近の造花は、本物と見間違えるほど綺麗なものも多く、好まれそうな白や黄色の菊、小菊を多めに、あとは、リンドウや桔梗、ホオズキなど、色々取り揃えてみました。何度も買いに来られるおばちゃんが居っちゃったので、よくよく聞いてみると、自分ちのお墓だけではなく、親戚のお墓などにも供えてあげていると。コロナ禍で、なかなか帰って来れん親戚も多い・・・今年も寂しい夏です。

近所のおじちゃんおばちゃんが、ずいぶん減ってしまっただけあって、お店のお客さんもこの1年でずいぶん減った気がしますが、一方、ちょっと遠くから来て歩いてきてくれるお客さんも増えてきました。たまたま友達に付いて来た初お目見えのおばちゃんが「まあ、いろいろなものがあるんじゃねえ。美味しそうなお饅頭やろ、ジュースやろ、めずらしいもんがよおけあるわあ。プリンもあるんじゃねえ」と言いながら、甘いもんをたくさん買って行かれまし

た。「今度は、お父さんも連れてきちゃろうねえ。喜びそうじゃわ〜お邪魔さん！」とにこにこ顔で。どのおばちゃんか、よう分らんけど、また来てくれてじゃろうと嬉しくなりました。

集落の一番上の方に住んでおられたおばちゃんが、最近では浜の近くの親戚筋の家に住んじょってらしく、ちょこちょこ寄ってくださるようになりました。仏壇へのお供え用に、お菓子をよく買って行かれますが、帰りがけには必ず、「さまたげたねえ。どうもどうも」と言われます。いえいえ、さまたげる(＝邪魔する)なんて、とんでもない〜『お客様は神様です』もの！何度でもいらしてくださいね。

さて、最近これまで以上に忙しくなっているのは、惣菜部です。じつは近所のおじちゃんの娘さんが、「父のところにおかずの配達をお願いできますか？」と電話をかけて来られました。九州に住んでおられるのですが、このコロナ禍で、なかなか島に帰ることができず、ちゃんとご飯を食べているか心配だからお願いしたいと。おじちゃんは、山仕事にも毎日のように出かけて行かれるほど働き者で元気ではありますが、なんせ80半ば・・・仕事から帰って、ごはんの支度をして一人で食べると言うのも、なかなか難儀なことです。とりあえず、週3日はおかずを配達するというこ



おかずはいろいろ、日替わりです

とにして、はや4ヶ月。おじちゃんと娘さんの電話のやり取りに、うちのおかずが話題になることも少くないようで、そんな話を聞くと、なんだかほのぼのしてくると同時に、惣菜作りにも力が入ります。

ほぼ同時に、祝島では、まだまだ若手の60代世代のお独り様たちが常連さんとなり、一人で中パックを2つ注文する人が増えました。そうすると、おかずを10品くらい揃えないといけけないので、前日の下拵えと、当日朝からも台所に立ち通し・・・五十肩はほぼ治りましたが、「精いっぱい」が続くために、惣菜部は週3〜4日にしています。

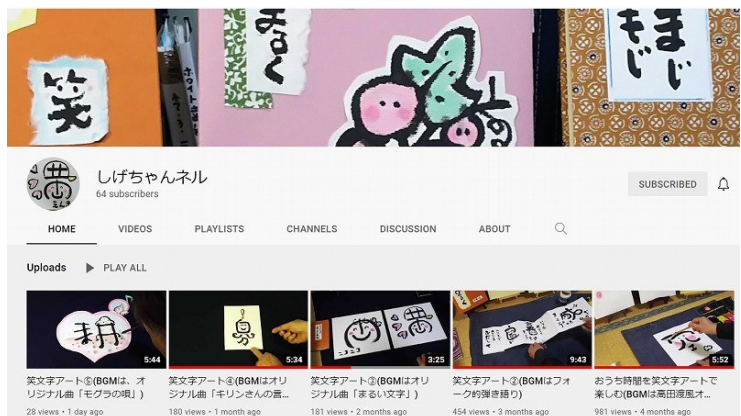
これからも、お客さまの希望に沿うように頑張れるくにひろストアでありたいものです。

大井しげるさんがYouTubeにデビューしました

祝島ネット21会報の表紙に、毎号素敵なイラストを提供していただいている、大井しげるさんが、このたびYouTubeに「しげちゃんネル」を開設されました。

自作・自演の歌に合わせて、笑う文字や絵を描くというマニアックな世界です。現在は5本の動画を観ることができます。毎月1回のペースで動画をアップしていく計画だそうですので、お楽しみに。皆さん、ぜひご覧くださいね。

※YouTubeで「笑文字」で検索すると出てきます。スマホをご利用の方は、左のQRコードを読むと表示されます。



「しげちゃんネル」の画面

←「しげちゃんネル」のQRコード

祝島には、健康にいいと言われる植物がたくさんあります。そのような植物の効能や取り入れ方を紹介する「祝島・健康食品研究会」。今回は、「赤紫蘇」を取り上げてみました。



赤紫蘇の葉

青紫蘇が刺身のつまとして添えられているのが、生魚による食中毒を防ぐためというの、ご存じのとおりです。素麺の薬味や酢の物に加えるなど、生の葉をそのまま食べることが多い青紫蘇ですが、『アントシアニン』が多く含まれているため濃い紫色の赤紫蘇は、そのまま食べるよりも、梅干しの着色に使ったり、葉を煮出して紫蘇ジュースを作ったりするのが一般的です。青紫蘇と赤紫蘇、どちらも負けず劣らず、健康の維持や病気の予防に効果が期待できると言われていますが、今回は、6月～8月が旬の赤紫蘇について調べてみました。

<赤紫蘇に含まれる有効成分>

◆ペリラルデヒド

紫蘇独特の爽快感のある香り成分は『ペリラルデヒド』で、生の紫蘇から強く香ります。香りづけや抗菌、臭み消しなどの目的で使用されますが、中枢神経の抑制作用もあり、香りによるリラックス効果が期待できます。

◆ロズマリン酸

赤紫蘇に含まれるポリフェノール的一种である『ロズマリン酸』には抗炎症作用があり、アレルギーによる皮膚の炎症を抑えてくれたり、かゆみを抑えたりして、花粉症やアトピー性皮膚炎や鼻炎、喘息などのアレルギー症状の予防と改善、また、関節炎を和らげる効果も期待されています。花粉症などの予防には、3

～4カ月前から対策をするとよいそうです。

最近では、脳に加齢による機能の低下を防ぐ効果や、脳の健康を維持する効果、認知機能低下による認知症の予防、うつや不安症状を和らげる効果などが期待されています。

ロズマリン酸は、血糖値の上昇を抑制する働きや、摂取した糖を脂肪に変えにくくする働き、身体に脂肪を付きにくくするなど期待される栄養素です。したがって、新陳代謝を活発にして、脂肪の燃焼を助けてくれるので、ダイエット効果も期待できます。

◆βカロチン

赤紫蘇には、『βカロチン』が豊富に含まれています。βカロチンは、体内でビタミンAに変換され、免疫力の強化や癌予防、視力の維持や皮膚や粘膜を丈夫に保つ働きなど、重要な役割を担っています。

◆ビタミンC

貧血の予防と改善には、普段から鉄分を摂取するだけでなく、鉄分が体内で効率的に吸収されるために『ビタミンC』はいっしょに摂取することが大切です。鉄分だけでなく、ビタミンCも多く含まれている赤紫蘇は、貧血の予防と改善にぴったりです。

◆カリウム

赤紫蘇には、ミネラルの一種である『カリウム』も豊富に含まれています。カリウムは体内の細胞を正常に保つ働きや、血圧の調整などを担う栄養素です。また、体内の余分な塩分の排出を促し、血圧を正常に保とうと働きかけます。腎臓の老廃物を排泄する働きを促進させるため、むくみも改善されます。血圧の上昇の抑制、高血圧の予防のほか、筋肉の収縮がスムーズになるように働きかける役割も担っています。体内の酵素を活性化させるので、結果として腸内の筋肉の収縮を助け、便秘の解消にも役立つのです。

◆カルシウム

『カルシウム』も、赤紫蘇に多く含まれている栄養素の1つです。カルシウムは、歯や骨の健康を維持するのに必要不可欠な栄養素で、慢性的に不足すると、骨折しやすくなったり、高齢になって骨粗鬆症などを引き起こす原因になります。カルシウムには体内に吸収されにくいという特徴もあるため、積極的に摂ることと、カルシウムの吸収を助けるビタミンDやマグネシウムもいっしょに摂ることが大切です。

◆葉酸

赤紫蘇には、ブロッコリーや納豆に次いで含有量の多い『葉酸』が含まれています。葉酸は、赤血球や細胞を新しく作り出すために必要な栄養素で、不足すると口内炎や肌荒れ、疲労感などの症状が現れます。

<赤紫蘇の利用方法>

◎紫蘇ジュース

水 1000cc = 1リットル
紫蘇 300g (好みの量、200gでも可)
砂糖 250g (好みの量)
レモン汁 25cc (好みの量、酢でも可)

- ①水が沸騰したら、紫蘇を入れて、5～10分煮る。
- ②葉を取り出して、砂糖を入れて、煮溶かし、ちょっと煮詰める。
- ③火を止めて粗熱が取れたら、別の容器に茶漉(こ)して漉しながら、移す。
- ④レモン汁を入れたら、色が鮮やかになって、できあがり。

*好みの量に薄めたり、氷を入れたり、炭酸で割ったり、ご自由に。

◎ゆかり (ふりかけ)

①梅干しと一緒に漬け込んであった赤紫蘇を取り出して、ぎゅっと絞って、葉を広げながら平たい容器に並べて天日干しにする。(1日～2日ほど)

②カラカラに乾いたら、すり鉢で細くなるまで擂(す)ったらできあがり。

*擂ったものをザルに通しては、大きいものはまた擂る・・・を繰り返すときれいなゆかりができます。

*瓶に入れて密封保存すると、1年くらいもちます。



鮮やかなワインレッド色の紫蘇ジュース

<連載> 祝島の暮らし(2) ～金融機関～

國弘 秀人

今の祝島での生活の様子を紹介するシリーズ。第2回目は「金融機関」についてです。

今回は、祝島で利用できる金融機関を紹介します。(ネットバンキングは別です。)

◎祝島郵便局

島で唯一ATMが使えるのが郵便局です。全国ほぼ一律のサービスですので、離島でも特に違いはありません。ATMは平日9時～17時半と、土曜日の9時～12時半に利用できます。ATMでは、ゆうちょ銀行以外の、提携金融機関のカードも利用できます。

◎漁協 (山口県漁協祝島支店)

平日の11時頃から16時頃まで利用できます。ただし、現金の出金は翌営業日になります。

◎農協 (山口県農協上関支所祝島出張所)

毎週金曜日の11時頃から15時まで利用できます。

◎山口銀行

上関支店から、毎月1回、担当者が島に出張して、自宅を訪問してくれます。現金の出金は次回訪問時。

◎東山口信用金庫

上関支店から、毎月1回、担当者が島に出張して、自宅を訪問してくれます。現金の出金は次回訪問時。



島で唯一ATMが使える祝島郵便局
島で唯一の自動ドアもついています

このコーナーでは、写真家で祝島ネット21会員の山田イサオさんの写真を毎回1枚紹介しています。山田イサオさんはモノクロ写真にこだわり、祝島では人物を中心に撮影をされています。

『お盆の頃』

今年もコロナ禍で、さみしいお盆になったのだろうか？

昔のこの作品のように、賑わいやいい笑顔が戻ることを願うばかりです。
(15年くらい前。定期船乗り場の前の風景です。)



中国新聞に掲載された、山田さんの投稿記事を紹介します。(右の記事)



山田イサオさん

「写真人生」再び歩む

無職 山田 勲 64歳
 私の趣味は写真だ。だが親の介護の方が忙しくなり、撮影にも行けなくなった。入っていた地元の写真クラブも退会して「引きこもり状態」が続き、気が付けば4年が過ぎていた。

しかし、昨年12月20日付「読者の写真 11月の入賞作」に、同じ地域の方が1席を受賞されているのを見て刺激をもらった。また写真を撮りたいという「写欲」が湧き、私も40年ぶりに作品を出したくなった。

また、待望の初孫が昨年誕生し、「初孫専用」の

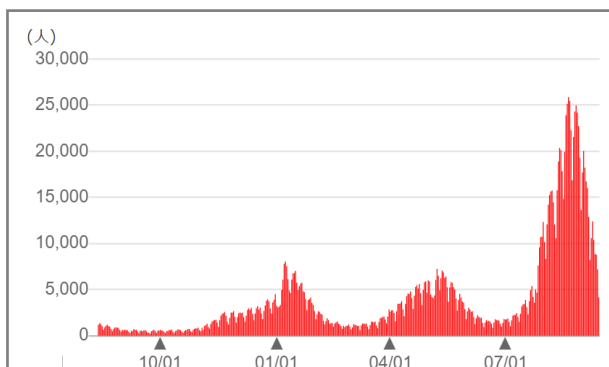
「継続は力なり」という。好きだからこそ続けられ、続ければさらに面白くなり、その深さも知る。私にはそれが写真の魅力であり楽しさだと思っている。

これからは介護の合間をみながら、ゆっくりとほつほつ撮ろう。止まっていた「写真人生」がまた動き出した。(岩国市)

新型コロナウイルス感染予防のため、引き続き来島の自粛をお願いします

8月28日に開催された祝島自治会役員会において、コロナ対応について話し合われ、全国的に感染が拡大している状況を考慮し、「引き続き、不要不急のご来島は控えていただくようお願いする」ことが決議されました。ご理解の上、ご協力をお願いします。
※おかげさまで祝島では未だ感染者は出ていません。

全国の新規感染者数の推移 (9/13更新) →
(厚生労働省のホームページより)



にこにこ農園だより

國弘 優子

「にこにこ農園」に植えられたビワが1.5mほどに成長し、今年初めて実をつけました。

5月の連休に、わりあい大きな実が一房生っていたのを見つけたのですが、どれを摘果して袋を掛けるか・・・その責任の重さに緊張し、ちょっと迷ってしまいました。そこで、この木を植えてくださった吉原さんに、袋かけと収穫をお願いしました。

6月10日に、無事収穫出来て、吉原さん夫妻と國弘家とで数粒ずついただきました。酸味少なめの甘いビワで美味しかったです。来年もう少したくさん生るようなら、ぜひ、会員のみなさんにも味わっていただきたいと思います。

来年は、コロナ禍も収まり、三浦の「にこにこ農

園2（ビワ畑）」で、会員のみなさんにお手伝いいただけたらいいなと願っています。



「にこにこ農園」に植えたビワに初めて実がつけました

絵つき一覧覧会(34) 『新庄造船所の風見』

エッキー浴野



『新庄造船所の風見』 油彩 4F

日本でも数少ない木造船の舟大工の新庄さんの仕事場の入り口を見上げると・・・。

蒼い空を、風見の飛行機が何機も・・・。

たぶん、余った木ざれで即興で新庄さんが作られたんだと思います。

機体は来る風の方を向き、プラスチックや木のプロペラが勢いよく回っています。

お知らせ & 募集

■アイランダー2021（オンライン）のご案内

毎年1回開催される“全国の島々が集まる祭典”「アイランダー」は、昨年
に続き今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公式ホームページおよ
びウェブ会議システムなどを利用した「オンライン交流イベント」として開催
されることになりました。祝島ネット21も昨年同様に参加しますので、開催
中にぜひ公式HPをご覧ください。

事業名称：「アイランダー2021」

主催：国土交通省・公益財団法人日本離島センター

運営：アイランダー2021 実行委員会

開催日：2021年11月20日(土)～28日(日) 9日間

公式HP：<https://www.i-lander.com>

Facebook：<https://www.facebook.com/islander.jp/>



アイランダー2021の公式HP

■2022年版祝島カレンダーに関するお知らせ

会員アンケートや、島ねこファンの方々から、「祝島の島ねこカレンダーを作って欲しい」との要望がありましたので、2022年版のカレンダーは、「祝島の風景カレンダー」と「島ねこカレンダー」の2種類を製作する予定です。会員の皆様には、両方のカレンダーを2部ずつ無料配布を予定しております。追加でご希望の場合は、会員価格（1部300円）にて販売いたしますので、あらかじめ追加希望（有料）の部数を事務局までご連絡いただければ、無料配布分と一緒に送らせていただきます。（後日の注文も可能です。）

2022年版カレンダーの完成は11月初旬を予定しています。10月末までに追加のご希望部数をご連絡いただければ、追加分も送料無料になります。連絡方法は、メール・電話・郵便など、何でもOKです。

編集後記

コロナ対策のワクチン接種、会員の皆様はもう済ませられたでしょうか。祝島では、住民の多くは既に2回の接種を済ませましたが、デルタ株による感染の第5波で全国的に感染者数が拡大したため、結局この夏も自治会からの来島自粛要請は解除されず、寂しい夏休みとお盆を迎えることになりました。今はようやく全国的に感染者数が減少に向かっていますので、なんとかこのまま収まって、祝島への来島自粛が緩和される状況になるように願っています。

さて、今回から会員リレーコラムが2周目に入りました。最近入会された方が、長年入会されている方々のことを知る機会がなかなかありませんので、リレーコラムに再度登場していただこうと思っています。順番が回ってきた人は、原稿よろしくをお願いしますね。

また、表紙のページでもお知らせしていますが、会員オンライン交流会の2回目も計画していますので、ぜひ多くの会員の皆さんに気軽に参加していただいて、交流を深めていって欲しいと思います。

次号の発行は12月を予定しています。どうぞお楽しみに！

（編集長：國弘秀人）

※事務局では会員の皆さんからの投稿をお待ちしております。投稿はホームページからも

可能になっておりますので、ご意見・ご感想など、お気軽に投稿してください。

※祝島ネット21では随時会員を募集しています。会費は1年間6000円です。

入会ご希望の方は事務局までご連絡ください。



夕映えの練塀通り

祝島ネット21会報「いわいしま通信」第65号

発行日：2021年9月22日（頒価400円）

発行者：祝島ネット21事務局

〒742-1401 山口県熊毛郡上関町祝島

ホームページ <http://www.iwaishima.jp/inet21/>